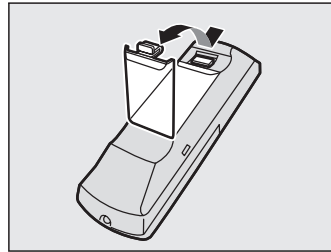
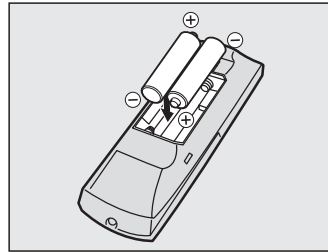


リモコンに電池を入れるには

ふたを開ける



電池を入れて、ふたを閉める



- 使用電池：
単 3 形乾電池 2 個
- 電池寿命：
通常の使用状態（常温時）で
約 5 カ月
（マンガン乾電池）

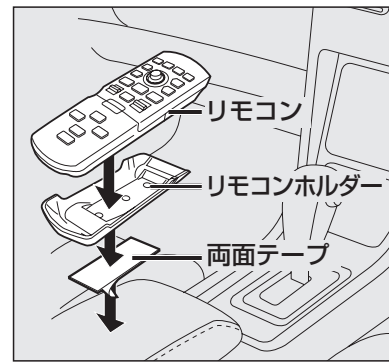
電池の取り扱いについては、「ご使用に関するご注意」をよくお読みください。（P.11 ページ）

リモコンホルダーの取り付けかた

付属の両面テープで取り付ける

お知らせ

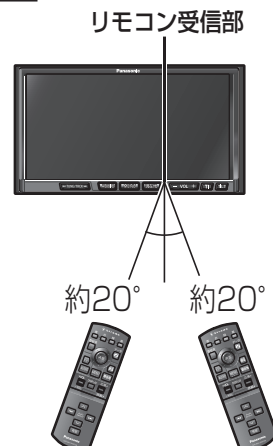
- 運転の妨げにならない位置に取り付けてください。
- 直射日光のあたるダッシュボードの上などには、取り付けしないでください。高温により変形することがあります。
- リモコンホルダーから取り出して、操作してください。



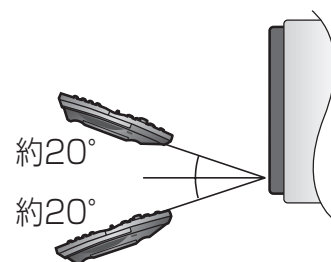
リモコンの使用範囲について

下図の範囲内でご使用ください。

正面図



側面図



ビーキャスト B-CASカードについて

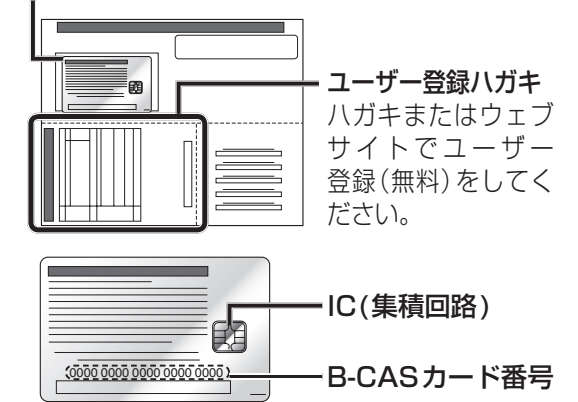
- B-CASカードの説明書に記載の文面をよくお読みのうえ、必ず挿入してください。
- B-CASカードを挿入しないと地上デジタル放送を視聴できません。
- 「使用許諾契約約款」をよくお読みください。

地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、コピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

- 添付のハガキまたはウェブサイトから、B-CASカードのユーザー登録を行ってください。（ナビゲーションのユーザー登録とは別にユーザー登録が必要です。）
- B-CASカード裏面のB-CASカード番号は、お問い合わせの際に必要な場合があります。忘れないようにメモをとっておいてください。

B-CASカード

地上デジタル放送を視聴するために必要です。

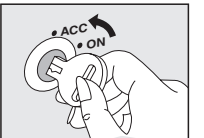


お知らせ

- 付属のB-CASカードは地上デジタル専用です。BS/110度CSデジタル放送対応受信機には使用しないでください。

B-CASカードを本機に挿入する

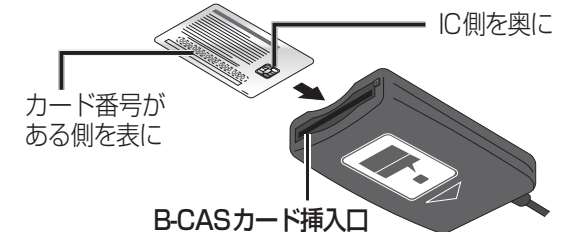
1 車のエンジンを切る (または ACC を OFF にする)



2 付属の B-CAS カードを挿入する

- B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

B-CASカード
矢印の方向に挿入する

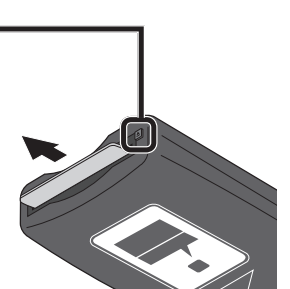


B-CAS カードを取り出すには

エンジンを切った状態で、

B-CAS カード取出ボタン (▲) を押す

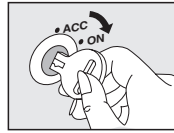
- B-CASカードにはICが組み込まれています。画面にメッセージが表示されたとき以外は、電源が入った状態で抜き差ししないでください。
- 電源が入った状態でB-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、B-CASカードテストを行ってください。（P.129 ページ）



電源を入れるには

1 車のエンジンをかける (または ACC を ON にする)

- ナビゲーションの電源が入ります。
(画面が表示されるまで数秒かかります。)

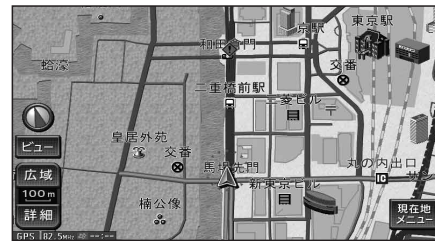


お知らせ

- 起動パスワードを設定している場合、バッテリーコードをはずすと、次回起動時にパスワード認証画面が表示されます。パスワードを入力して、ロックを解除してください。(P.31ページ)

2 警告画面の注意事項を確認して、**確認** をタッチする

- 現在地画面 (自車位置) が表示されます。
- リモコンで操作するときは、**決定** を押してください。
- 約10秒間何も操作しないと、警告画面は消去されます。



お願い

- 現在地画面が表示されるまで、車を発進させないでください。システムを起動する準備をしています。

お知らせ

- オーディオ画面が表示されたときは、**現在地** を押すと、ナビゲーション画面 (現在地) に切り換わります。
- 長時間ACCをONにしたままでエンジンをかけない場合、バッテリーがあがる原因になります。

画面をOFFにするには

ツートップメニュー (P.52ページ) から **画面OFF** を選ぶ

- 画面OFF設定 (P.208ページ) の内容によって下記のように動作します。
モニターOFF : 音声を出したまま画面表示をOFFにする。
パワーOFF : 画面表示と音声出力をOFFにする。
(お買い上げ時の設定)



お知らせ

- 下記の場合は、画面OFFを解除します。
 ・デジタルテレビの緊急警報放送 (EWS) を受信したとき。

CN-HW830D

- ハンズフリー接続時に、電話がかかってきたとき。

画面を表示するには

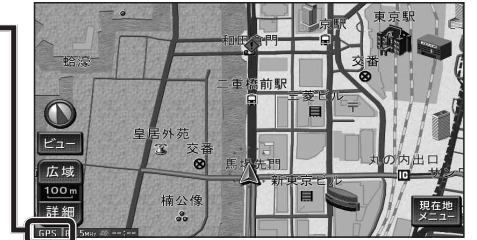
自車位置を確認するには

初めて電源を入れたときやバッテリーをはずしたときは、自車位置と異なる地図が表示されますが、GPS衛星からの信号を受信し、しばらくすると自車位置付近の地図 (現在地画面) が表示されます。見通しの良い場所で確認してください。

自車位置が正しく表示されない場合は、GPS受信状態を確認してください。(P.24ページ)

1 GPSマーク (GPS) が表示されていることを確認する

- GPSマークが表示されないときや点滅が継続するときは、受信状態を確認してください。(P.24ページ)



2 **現在地** を押して、現在地画面を表示させる

3 見通しの良い道路を、そのまましばらく走行する (60分以上)

- 地図画面上の自車マークの位置と実際の自車位置との誤差が補正されます。

ナビゲーションの音量を調整する

1 メニュー画面 **情報** (P.52ページ) から **ナビ案内音量** を選ぶ

お知らせ

- メニュー画面 **データ** / **設定** (P.52, 53ページ) から **ナビ案内音量** を選んでも、音量を調整できます。



2 音量を調整し、**完了** を選ぶ

お知らせ

- ナビゲーションの音声案内を出力するスピーカーは、初期設定から選択してください。(P.28ページ)
- ナビゲーションの音量は、**- VOL +** では調整できません。

高速走行時に自動で音量を大きくするには

自車が80 km以上で走行したときに、ナビゲーションの音声案内を自動で5ステップ大きくします。

する を選び、**完了** を選ぶ

お知らせ

- 解除するには、**しない** を選んでください。
- 音量の設定が「0」のときは、音量は大きくなりません。

音声案内の音量を調整する。音量を (調整範囲: 0~40) 確認する。



リモコン操作

- **決定** : 項目を選ぶ
- **決定** : 決定する
- **決定** : 音量を調整する
- **ビュー** : 音量を確認する

オーディオの音量を調整する

- VOL + を押す
小 大

- 押すごとに、音量が1ステップ大きく(小さく)なります。
- **+** を押し続けると、1ステップ単位で連続して音量が大きくなります。
- **-** を押し続けると、3ステップ単位で連続して音量が小さくなります。
(ハンズフリー*の音量のみ、1ステップ単位で減少)

お知らせ

- デジタルTV、DVD、ハンズフリー*の音量は、他のオーディオとは別にそれぞれ記憶されます。

※ CN-HW830Dのみ。



リモコン操作

+VOL ▲ 音量を上げる

-VOL ▼ 音量を下げる

モーターアンテナを操作する(モーターアンテナ車のみ)

モーターアンテナ車の場合、アンテナの上げ下げができます。
ラジオアンテナ設定を「モーターアンテナ」にしてください。(P.27ページ)

モーターアンテナを上げるには

ツートップメニュー(P.52ページ)から
↑上げる を選ぶ



- モーターアンテナが上がります。
- FM VICS・FM多重放送・ラジオを受信するために、通常はモーターアンテナを上げてください。

お知らせ

- 立体駐車場などの天井の低い場所に入るときには、アンテナを下げてください。
- モーターアンテナの状態は本機の電源を切っても記憶されています。上げた状態のまま電源を切った場合、いったんアンテナは収納され、次回起動時に自動的に上がります。

モーターアンテナを下げるには

ツートップメニュー(P.52ページ)から
↓下げる を選ぶ



- モーターアンテナ下がります。
- アンテナを下げている状態では、FM VICS・FM多重放送・ラジオは受信できません。

リモコン操作

リモコンでモーターアンテナを上げる/下げる

モニターの角度を調整するには(TILT)

取付位置に応じて見やすい角度に調整してください。

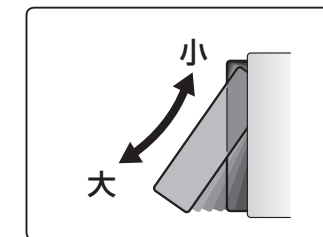
1 TILT を押す

- チルト/イジェクト画面が表示されます。



2 CLOSE、小～大をタッチして、調整する

- **CLOSE** を選ぶと、全閉状態になります。
- 操作を終了するには、**TILT** を押してください。
(**AUDIO** **MENU** **現在地** のいずれかを押ししても終了します。)



お知らせ

- エンジンを切ると、全閉状態に戻ります。
- 次回エンジンをかけたとき、今回調整した角度まで開きます。
- より見やすくするには、画面の明るさを調整してください。(P.202、215ページ)

お願い

- 電源を入れた状態でモニターを手で無理に動かしたり、動作を妨げないでください。
- モニター開閉時に手や指をはさまないように気を付けてください。
- モニターに強い衝撃を与えないでください。
(荷物の出し入れ時などに、気を付けてください。)
- モニターの角度を傾けると、モニターと本体のすき間からディスク挿入口が見える場合がありますが、必ずモニターを開いてからディスクを挿入してください。本機が故障したりディスクに傷がつく原因になります。

取り付け・配線を確認する

1 MENU を押す

2 情報 / 設定 を選ぶ

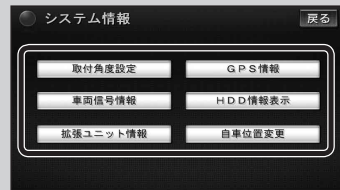


3 情報 → システム情報 を選ぶ



● システム情報画面が表示されます。

4 設定する項目を選ぶ (右表)



● 取付角度設定について (26ページ)

リモコン操作

MENU ツートップメニューを表示

決定 項目を選ぶ

決定 決定する

車両信号情報

取り付け/配線の状態を確認します。

● 詳しくは取付説明書をご覧ください。

拡張ユニット情報

拡張ユニットの取り付け/配線の状態を確認します。

● 詳しくは取付説明書をご覧ください。

GPS 情報

見通しの良い場所で、受信状態を確認してください。

● 3つ以上の衛星番号が受信中になっていることと緯度経度が表示されていることを確認してください。

HDD 情報表示

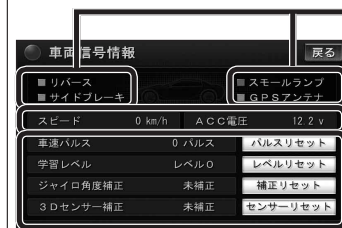
HDDの空き領域などを知りたいときに、確認してください。

自転車位置変更

自転車がある地点と地図上の自転車位置が異なるときに調整してください。

通常、この操作は必要ありません。

車両信号を確認する



取り付けを確認する



受信状態を確認する



お願い

● 常に受信中になっていない場合は、GPSアンテナの接続および取り付け位置を確認してください。
(取付説明書)

HDD の状態を確認する



位置を調整し、決定を選ぶ



リバース	シフトレバーをR(リバース)に入れると、ON表示に変わりますか?
サイドブレーキ	サイドブレーキを引くと、ON表示に変わりますか?
スモールランプ	車のスモールランプが点灯すると、ON表示に変わりますか?
GPSアンテナ	ON表示になっていますか?

スピード	自転車の速度を表示します。
ACC電圧	約12V(11V~16V)になっていますか?

車速パルス	リセットすると「0」になります。走行後、数字が変化していますか?
学習レベル	リセットすると「レベル0」になります。走行後、数字が変化していますか? (レベル4が最大)
ジャイロ角度補正	リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていますか?
3Dセンサー補正	リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていますか?

お知らせ

- 次の場合にも、「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」をリセットしてください。
 - ・別の車に本機を載せかえた
 - ・タイヤを交換した
 - ・タイヤをローテーションした
- 市街地などで渋滞・停車を頻りに繰り返すコースや右左折が多いコース、またGPS信号を受信しにくいコースでは補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。
- 車種によっては、スピードをあげると自転車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。

SDメモリーカード	別売のSDメモリーカードを挿入すると、ON表示に変わりますか?
ビーコンユニット	別売のVICSビーコンユニット(CY-TBX55D)を接続している場合、ON表示になっていますか?
ETCユニット	別売のETC車載器(CY-ET908D/KD、CY-ET807Dなど)を接続している場合、ON表示になっていますか?
iPod	市販のiPodを接続している場合、ON表示になっていますか?

- ユーザー領域 : ハードディスクのユーザー領域[曲を保存(録音)できる領域]の総容量を表示します。
 - 使用領域 : 曲の保存(録音)に使用した領域の容量を表示します。
 - 空き領域 : 曲の保存(録音)に使用していない領域の容量を表示します。*
 - 地図データ : 使用している地図データのバージョンを表示します。
 - Gracenoteデータベース Ver. : 本機に収録されているGracenoteデータベースのバージョンを表示します。
 - Gracenoteデータベース 更新Ver. : Gracenoteデータベースの更新バージョンを表示します。
- ※ 空き領域が少ないときは、不要な曲を消去してください。(154ページ)

で自転車マークを進行方向に合わせて、決定を選ぶ



初期設定をする

1 MENU を押す

2 情報 / 設定 を選ぶ



3 初期設定 を選ぶ



4 各項目を設定する (右表)



● ? を選ぶと、ヒントモードになります。詳しくは、201ページをご覧ください。

リモコン操作

[MENU] ツートップメニューを表示

[決定] 項目を選ぶ

[決定] 決定する

[ヒュ] ヒントモードにする

<p>自宅登録 自宅を登録すると、現在地から自宅までのルートが簡単に作れます。(P.68ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●すでに自宅が登録されている場合、今までの自宅は登録ポイントから消去されます。 ●登録した自宅は、 マークで表示されます。 	<p>登録する を選ぶ</p>	<p>■ 現在地周辺の地図から自宅を登録するには 現在地周辺から登録 を選ぶ</p> <p>■ 住所を入力して自宅を登録するには 住所から登録 を選ぶ</p> <p>住所を検索する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●住所検索のしかた (P.66ページ) 	<p>自宅の場所を確認し、決定 を選ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●自宅の場所がポイント登録されます。 ●自宅を解除するには (P.97ページ)
<p>取付角度 取付角度を設定すると、SALAS (P.246ページ) による立体駐車場などでの自車位置精度が向上します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●システム情報画面 (P.24ページ) から 取付角度設定 を選んでも設定できます。 	<p>設定する を選ぶ</p>	<p>取付角度を設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●調整範囲 (5° ステップ) 0° ~ +30° ●お買い上げ時の設定: 未設定 <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●車体が水平になる場所で付属の取付ゲージをナビゲーションユニットにあてて、取付角度を測ってください。詳しくは、取付説明書をご覧ください。 	<p>完了 を選ぶ</p>
<p>車両情報 車両情報を設定すると、車両情報をVICS情報と参照し、交通情報をもとにしたルート作成に役立っています。また、高速道路や有料道路の料金表示などに反映させたり、提携駐車場検索 (P.74ページ) の際に、条件に合った駐車場の検索に役立っています。</p>	<p>設定する を選ぶ</p>	<p>車種</p> <p>設定する を選ぶ</p> <p>車種を設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●車種 ナンバープレート 軽自動車: 「4*」 「5*」 「4**」 「5**」 (黄色) 小型車両: 「4*」 「5*」 「6*」 「7*」 「4**」 「5**」 「6**」 「7**」 普通車両: 「3*」 「3**」 大型車両: 「1*」 「1**」 特定車両: 小型車・普通車の 「8*」 「8**」 大型特定: 大型車の 「8*」 「8**」 	<p>完了 を選ぶ</p>
<p>お願い</p> <ul style="list-style-type: none"> ●モーターアンテナ車は、ラジオアンテナ設定を必ず「モーターアンテナ」にしてください。「固定アンテナ/手動アンテナ」に設定すると、アンテナが上がったままとなり、立体駐車場など天井の低い場所に入るときにアンテナを破損する原因になります。 		<p>長さ</p> <p>長さを設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●調整範囲: 450 cm ~ 600 cm (範囲外の場合、450 cm以下 / 600 cm以上 を選ぶ) ●お買い上げ時の設定: --- (未設定) 	<p>完了 を選ぶ</p>
<p>お知らせ</p>		<p>幅</p> <p>幅を設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●調整範囲: 160 cm ~ 250 cm (範囲外の場合、160 cm以下 / 250 cm以上 を選ぶ) ●お買い上げ時の設定: --- (未設定) 	
<ul style="list-style-type: none"> ●ラジオアンテナ設定が「未設定」の場合、FM VICS・FM多重放送・ラジオは受信できません。 ●駐車場情報に制限や車高などの情報がない場合、設定した車両情報に合った条件の駐車場を検索できない場合があります。 ●ルートが設定されている場合は、車両情報を設定できません。ルートを消去してください。(P.82ページ) ●バッテリーコードをはずすと、ラジオアンテナ設定はお買い上げ時の設定 (「未設定」) に戻ります。再度、設定しなおしてください。 		<p>高さ</p> <p>高さを設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●調整範囲: 150 cm ~ 300 cm (範囲外の場合、150 cm以下 / 300 cm以上 を選ぶ) ●お買い上げ時の設定: --- (未設定) 	<p>完了 を選ぶ</p>
<p>昼夜切替 昼画面/夜画面の切替を、車のスモールランプに連動させるか、時刻に連動させるかを設定します。</p>		<p>ラジオアンテナ</p> <p>設定する を選ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●固定アンテナ/手動アンテナ: モーターアンテナ車以外の場合に設定 ●モーターアンテナ: モーターアンテナ車の場合に設定 ●未設定 	<p>完了 を選ぶ</p>
		<p>スモールランプ / 時刻 を選ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●スモールランプ: 車のスモールランプを点灯すると夜画面、消灯すると昼画面に切り換わります。 ●時刻: 日中は昼画面、夜間は夜画面に切り換わります。切り換わる時刻は、月によって異なります。 	<p>完了 を選ぶ</p>

初期設定をする

1 MENU を押す

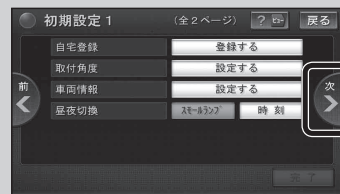
2 情報 / 設定 を選ぶ



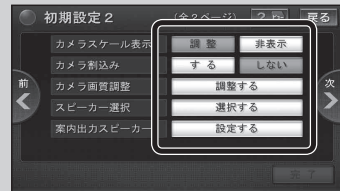
3 初期設定 を選ぶ



4 を選ぶ



5 各項目を設定する (右表)



● ? を選ぶと、ヒントモードになります。詳しくは、201ページをご覧ください。

リモコン操作

[MENU] ツートップメニューを表示

[決定] 項目を選ぶ

[決定] 決定する

[ヒュ] ヒントモードにする

カメラスケール表示

タッチ操作のみ

リヤビューカメラ画面に、車幅や距離感の目安となるカメラスケールを表示する / しないを設定します。

- 別売のマルチカメラシステム (CY-MCRS70KD など) を接続している場合に設定してください。
- カメラスケールが表示されるのは、シフトレバーをリバース (R) に入れて、リヤビューカメラの映像を表示しているときのみです。

準備

- サイドブレーキをしっかり引き、シフトレバーをリバース (R) に入れてください。

カメラ割込み

車のシフトレバーをリバース (R) に入れたときや、マルチカメラシステムに付属の切り換えスイッチを押したときに、カメラの映像を表示する / しないを設定します。

- 別売のマルチカメラシステム (CY-MCRS70KD など) を接続している場合に設定してください。

カメラ画質調整

カメラ画面の明るさ、コントラスト、色あい、色の濃さを調整します。

調整範囲: -15 ~ ±0 ~ +15

- リヤビューカメラ、サイドビューカメラ、オプションカメラとも同じ設定値になります。

準備

- サイドブレーキをしっかり引き、シフトレバーをリバース (R) に入れてください。

スピーカー選択

本機に接続しているスピーカーと、その大きさを設定します。

案内出力スピーカー

ナビゲーションの音声案内を出力するスピーカーを設定します。

(カメラスケールを表示する場合)

調整 を選ぶ

- カメラスケールを調整してください。

(カメラスケールを表示しない場合)

非表示 を選ぶ

調整する を選ぶ

選択する を選ぶ

設定する を選ぶ

カメラスケールを調整し、完了 を選ぶ



- 右角度: 右側のカメラスケールの角度を調整する。
- 左角度: 左側のカメラスケールの角度を調整する。
- 幅: カメラスケールの幅を調整する。
- 中心: カメラスケールの中心を調整する。
- 角度連動: 片側のカメラスケールを調整すると、もう一方も連動して調整されます。
- 完了: 調整した内容に決定する。
- 初期状態: お買い上げ時の設定に戻す。

完了 を選ぶ

する / しない を選ぶ

完了 を選ぶ

明るさを調整する 明: 明るくなる 暗: 暗くなる

コントラストを調整する 強: 明暗の差がはっきりする 弱: 明暗の差が小さくなる

色あいを調整する 緑: 緑色が強くなる 赤: 赤色が強くなる

色の濃さを調整する 濃: 色が濃くなる 淡: 色が薄くなる

スピーカーを選択する



- 説明: 説明を表示 (リモコンの [ヒュ] でも表示できます。)

右前 / 右前+左前 / 左前 のいずれかを選ぶ

- 試聴: 出力するスピーカーを確認する。 (リモコンの [ヒュ] でも確認できます。)

設定項目	
フロント	16cm以上 (大型スピーカー)
	16cm未満 (小型スピーカー)
リヤ	16cm以上 (大型スピーカー)
	16cm未満 (小型スピーカー)
	なし
サブウーファー	あり
	なし

完了 を選ぶ

完了 を選ぶ

起動パスワードを設定する

万一盗難にあった場合でも、起動パスワードを設定していれば、盗難後の使用や個人情報の漏洩を防ぐことができます。

- バッテリーコードがはずされた後に本機を起動した場合のみ、パスワード認証画面(※31ページ)が表示されます。バッテリーコードがはずされない限り、通常起動時にはパスワードを入力する必要はありません。
- パスワードは忘れないようにメモしておいてください。267ページの「起動パスワードメモ欄」をコピーして、ご使用ください。
- パスワードを忘れた場合は、お近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。
- 他人に譲渡される場合は、起動パスワードの設定を解除してください。(※31ページ)

1 メニュー画面「設定」(※53ページ)から「各種設定」を選ぶ



- 各種設定画面が表示されます。

2 「システム設定」を選ぶ



3 「>」を選ぶ



4 起動パスワードの「設定する」を選ぶ



- 起動パスワード設定画面が表示されます。

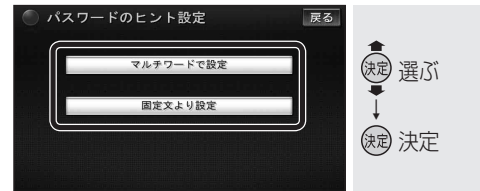
5 「設定」を選ぶ



6 すでに起動パスワードが設定されている場合

- ① 「はい」を選ぶ
- ② 現在のパスワードを入力し、「完了」を選ぶ

7 パスワードのヒントの設定方法を選ぶ

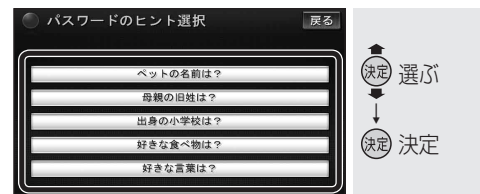


8 「マルチワードで設定」を選んだ場合 ヒントを入力し、「完了」を選ぶ



- 最大12文字(半角24文字まで)
- 文字入力のしかた(※216ページ)

「固定文より設定」を選んだ場合 ヒントを選ぶ



9 パスワードを入力し、「完了」を選ぶ



- 最大12文字(半角24文字まで)
- 文字入力のしかた(※216ページ)

10 パスワードのヒントとパスワードを確認し、「完了」を選ぶ



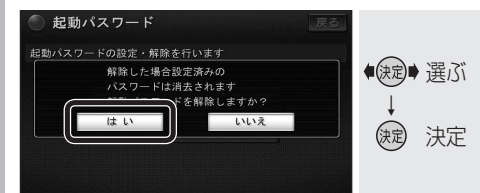
- 起動パスワードが設定されます。

起動パスワードの設定を解除する

1 起動パスワード設定画面(※30ページ)から「解除」を選ぶ



2 「はい」を選ぶ



3 パスワードを入力し、「完了」を選ぶ



- 起動パスワードが解除されます。
- 文字入力のしかた(※216ページ)
- 設定していたパスワードとヒントは消去されます。再度、起動パスワードを設定するときは、パスワードとヒントを設定しなおしてください。

本機を起動時にパスワード認証画面が表示されたら

起動パスワードを設定した状態で本機のバッテリーコードがはずされた場合(バッテリー交換など)、次回起動時にパスワード認証画面が表示されます。パスワードを入力して、ロックを解除してください。

1 ヒントを確認する



(パスワード認証画面)

2 パスワードを入力し、「完了」を選ぶ



- 文字入力のしかた(※216ページ)

3 「確認」を選ぶ



- ロックが解除され、本機が起動します。